

# 阿弥陀堂修復情報

## みなみ よ ま ごう てん じょう 南余間格天井

・南余間格天井の修復が完了しました 2020. 12. 1

北余間に続き、南余間格天井<sup>\*</sup>の修復作業も終了しました。北余間格天井と同様に漆塗・箔押し・鍔金具取付・天井画取付の手順で修復作業が行われました。

阿弥陀堂の両余間には、南北それぞれに100枚の天井画と約200点の鍔金具<sup>かざり</sup>が設置されています。今回の修復ではそのすべてを取り外し、クリーニングや劣化した部分の修復を行い、美しい姿を取り戻しました。

現在、内陣の格天井でも同様の手順で作業が行われています。

※格天井：天井面に木材を縦横に組んでできる区画(格間)によって形成される天井です。



修復前の格天井



鍔金具取外作業の様子



取付けられた鍔金具



鍔金具取付作業の様子



取付前の天井画



天井画取外作業の様子



天井画取付作業の様子



修復後の格天井